

日野市立病院改革プラン（経営健全化計画）の概要

1. 改革プランの策定

病院事業は、目まぐるしく変わる医療制度改革の中で、病院再編、引き続き医療費の抑制、また、医師、看護師不足による経営状況の悪化等、年々厳しい状況に置かれており、今後更にその厳しさが続くことが予測される。

この厳しい状況の中で、早急に現健全化計画（平成14年度から平成20年度）を見直し、総務省から平成20年度中に策定を求められている「公立病院改革プラン」に盛り込む改革の項目、目標数値等を取り込み、市立病院を継続させて、公立病院としての役割を果たすとともに、効率的な病院運営を目指して、新たな市立病院改革プランを策定する。

2. 改革プランの期間

平成20年度を初年度とし、平成24年度までの5か年とする。

3. 病院運営の基本的な方針

市立病院が地域医療確保のため、期待されている役割を明確にし、必要な見直しを図って、安定的かつ自律的な経営の下で、良質な医療を継続して提供できる体制を早急に構築し、市立病院を必ず継続するよう最大限努力する。

（1）市立病院の果すべき役割

- ① 地域の中核病院としての役割を果たす。
- ② 市民にとって安全・安心な医療を提供する。
- ③ 地域医療の機能分担を図る。
- ④ 救急、災害時の医療を担う
- ⑤ 市民の健康を守る

（2）市立病院の取り組みと方向性

地域の中核的病院としての役割の推進と持続的な経営の健全化を進めるため、今後、公立病院改革ガイドラインに示された改革の項目、目標数値等を考慮した改革を進める。

- ① 地域医療連携の推進、拡充
- ② かかりつけ医推進等による外来非紹介初診患者の抑制

- ③ 医療の機能分担と連携の推進
- ④ 二次救急体制の確立
- ⑤ 小児科のチーム医療による体制の構築
- ⑥ (仮称)健康増進センターの併設
- ⑦ 災害医療拠点病院の指定
- ⑧ 医療安全の推進
- ⑨ 市立病院を継続させ、支援する市民応援団の発足

4. 財政支援のための一般会計負担の考え方

地方公営企業は、受益者負担を原則とする独立採算制を建前とし、また、常に企業としての経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉の増進をするように運営されることを基本原則としている。

この基本原則を堅持しながら、現在の市立病院の経営が、現金ベースでの収支の赤字が増加し、病院運営そのものに支障が出かねない状況を鑑み、市民のための市立病院を継続し、経営の健全化に資する負担金交付金等の一般会計の繰出基準を明確に設定し、必要な財政支援を行うこととする。

なお、医師、看護師の確保、極めて不採算な部門等については、一般会計の繰出基準とは別な配慮をする。

5. 経営改善の具体的措置

- (1) 医師、看護職の人材確保（確保のための実効策の実施）
- (2) 医師、看護師、医療技術職のスキルアップにつなげる体制の構築
- (3) 組織、執行体制の確立
- (4) 職員の意識改革
- (5) 病院全体及び診療科別達成目標値の設定
 - ・ 経常収支比率 103.0%（平成 24 年度）
 - ・ 医業収支比率 97.3%（平成 24 年度）
 - ・ 職員給与費対医業比率 39.4%（平成 24 年度）
 - ・ 紹介率 50%（平成 24 年度）
- (6) 診療科別配置ベッド数の見直しとベッドコントロール体制の改善
- (7) 保険請求事務の精度向上

- (8) 未収金の徴収強化
- (9) 繰出金の見直し
- (10) 使用料の見直し
- (11) 日野市立病院整備基金への積立
- (12) クリニカルパスの見直し
- (13) N S T活動の推進
- (14) 材料費、経費の削減

6. 病院の再編・ネットワーク化の検討

各医療機関間の機能分担や連携を推進し、医療圏内において完結する医療提供体制を構築する必要がある。そのため、必要に応じて都の医療計画との整合性を図り、また、都の指導を得ながら、公立病院改革ガイドラインに沿った病院の再編・ネットワーク化を検討し、平成24年度までに経営形態の見直しとともに、必要な措置を図る。

7. 経営形態の見直し

経営改善の状況を検証しつつ、地方公営企業法の全部適用、地方独立行政法人化、指定管理者制度の導入等について、平成21年度から準備検討し、平成24年度までに必要な措置を図る。

8. 収支計画 (別紙1)

9. 経営指標及び目標数値

改革プランの主な経営指標の目標数値は、下記のとおりとする。 (%)

年度 指標内容	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	公立病院改革プラン 目標数値 (22年度)
(1) 経常収支比率	92.4	98.4	100.5	101.3	103.0	99.1
(2) 医業収支比率	87.2	92.8	94.9	95.6	97.3	93.3
(3) 給与費対医業収益比率	42.9	40.6	39.7	39.8	39.4	53.6
(4) 材料費対医業収益比率	28.0	27.7	27.1	26.5	25.7	28.8
(5) 病床利用率	71.3	81.5	84.0	85.9	88.4	81.1

*診療科別目標病床利用率等（別紙2）

10. 点検・評価、進行管理

- (1) 改革プランの進捗状況を把握するため、半期ごとに実績数値等を提示し、常に改善を進めることとする。
- (2) この改革プランは、市長、副市長、企画部、病院管理会議構成員をメンバーとする市立病院改革委員会が進行を管理し、実績について点検・評価、見直しを実施する。
- (3) この改革プランについては、市立病院改革委員会とともに、市民の声を反映できる市民委員会を設置し、プランの実施状況・評価を行う。
- (4) 日本の医療事情、環境は、激しく変化している。その変化に対応すべく、この改革プランは平成22年度の見直しを含めて、常に点検・見直しを行うものとする。
- (5) 進行管理

年 度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
実施内容	・ 部門ごとに年度目標を設定	→	→	→	→
	・ 上半期の実績数値に基づき、目標達成に向けた改善策を検討・実施する。	→	→	→	→
		・ 目標数値の達成状況により運営形態の見直しを検討する。	→	→	必要な措置の実施

収 支 計 画

別 紙 1

(1) 収益的収入及び支出

単 位 : 千 円

科 目	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
経常収益	6,351,214	6,227,707	6,619,610	7,330,104	7,493,822	7,565,821	7,786,456
医業収益	5,670,141	5,605,637	5,916,118	6,585,983	6,737,882	6,804,888	7,016,500
診療収入	5,269,125	5,128,175	5,367,354	6,097,526	6,290,015	6,391,119	6,601,777
入院収益	3,232,566	3,039,871	3,277,554	3,835,196	3,977,215	4,078,319	4,210,577
外来収益	2,036,559	2,088,304	2,089,800	2,262,330	2,312,800	2,312,800	2,391,200
うち薬品収入	1,039,721	1,022,448	1,070,135	1,215,716	1,254,094	1,274,252	1,316,253
その他	401,016	477,462	548,764	488,457	447,867	413,769	414,723
うち負担金・交付金	207,569	263,977	324,622	233,823	184,995	146,671	138,822
医業外収益	681,073	622,070	703,492	744,121	755,940	760,933	769,956
負担金・交付金	237,336	196,168	264,498	274,418	278,429	280,216	284,621
都補助金	375,049	359,479	361,994	392,703	400,511	403,717	408,335
その他	68,688	66,423	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
経常費用	7,227,874	6,949,686	7,163,425	7,450,436	7,455,237	7,465,555	7,559,562
医業費用	6,758,897	6,573,976	6,788,799	7,095,475	7,103,124	7,117,284	7,212,968
職員給与費	2,533,286	2,429,637	2,540,689	2,671,552	2,676,731	2,708,910	2,767,318
基本給	1,202,014	1,044,575	1,075,912	1,118,776	1,132,379	1,148,767	1,183,020
その他(手当等)	897,569	1,066,749	1,135,039	1,211,894	1,217,198	1,234,059	1,256,445
退職給与金	180,711	54,356	50,000	50,000	35,000	25,000	25,000
法定福利費	252,992	263,957	279,737	290,882	292,154	294,084	302,853
材料費	1,698,189	1,632,185	1,657,061	1,826,012	1,827,147	1,800,821	1,804,373
うち薬品費	908,002	923,521	963,851	971,184	978,517	985,849	993,182
経費	1,838,081	1,841,615	1,997,729	2,019,968	2,037,590	2,061,697	2,110,747
うち委託料	904,495	910,589	902,090	906,600	911,133	915,689	920,267
うち賃借料	167,131	110,736	218,095	226,634	230,646	235,399	240,999
減価償却費	670,218	651,283	561,320	542,944	526,656	510,856	495,530
その他	19,123	19,256	32,000	35,000	35,000	35,000	35,000
医業外費用	468,977	375,710	374,626	354,961	352,113	348,271	346,594
支払利息	209,495	204,486	197,187	190,343	183,360	176,234	168,962
繰延勘定償却	107,091	21,411	0	0	0	0	0
電波障害管理費	6,840	6,840	22,974	0	0	0	0
その他	145,551	142,973	154,465	164,618	168,753	172,037	177,632
特別利益	19,894	110,732	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
特別損失	8,705	83,001	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
医 業 損 益	△ 1,088,756	△ 968,339	△ 872,681	△ 509,492	△ 365,242	△ 312,396	△ 196,468
経 常 損 益	△ 876,660	△ 721,979	△ 543,815	△ 120,332	38,585	100,266	226,894
純 利 益	△ 865,471	△ 694,248	△ 543,815	△ 120,332	38,585	100,266	226,894

(2) 資本的収入及び支出

科 目	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
資本的収入	411,351	303,164	260,263	270,164	285,267	290,474	295,787
都補助金	287,854	65,902	67,192	68,508	69,850	71,219	72,615
出資金	123,497	186,759	192,870	201,556	215,317	219,155	223,072
その他		50,503	201	100	100	100	100
資本的支出	485,789	399,627	361,700	378,442	405,425	412,551	419,823
建設改良費	12,689	14,332	20,000	30,000	50,000	50,000	50,000
企業債償還金	473,100	334,792	341,499	348,342	355,325	362,451	369,723
その他		50,503	201	100	100	100	100
不 足 額	74,438	96,463	101,437	108,278	120,158	122,077	124,036

※主な参考金額

一般会計繰出金合計額	568,402	646,904	781,990	709,797	678,741	646,043	646,515
収 支 差 額	△ 865,471	△ 694,248	△ 543,815	△ 120,332	38,585	100,266	226,894
現 金 収 支 差 額	△ 147,783	△ 74,715	△ 71,932	329,334	460,083	504,045	613,388

※収支差額の△は、赤字を示す。

病床利用率（改革プラン計画値）

別紙 2

NO	診療科名	18年度 実績			19年度 実績			20年度 計画			21年度 計画			22年度 計画			23年度 計画			24年度 計画		
		実績病床利用率 71.2			実績病床利用率 67.1			目標病床利用率 71.3			目標病床利用率 81.5			目標病床利用率 84.0			目標病床利用率 85.9			目標病床利用率 88.4		
		配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)	配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)	配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)	配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)	配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)	配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)	配置ベッド数 (床)	実医師数 (人)	病床利用率 (%)
	院長		1			1				1											1	
1	内科	75	7	88.5	75	7	82.8	75	7	85.9	85	8	81.9	85	8	83.8	85	8	83.8	85	8	85.6
2	循環器科	15	3	73.0	15	2	50.0	15	2	53.3	20	4	80.0	20	4	84.0	20	4	86.0	20	4	90.0
3	小児科	20	3	27.9	20	3	12.0	20	1	10.5	13	5	84.6	14	5	85.7	15	5	83.3	15	5	90.0
4	外科	50	5	71.1	50	5	74.6	50	5	83.0	62	7	84.7	61	7	87.2	60	7	89.8	60	7	91.0
5	整形外科 (リハビリテーション 科を含む)	45	6	94.9	45	5	109.8	45	5	104.4	50	5	85.0	50	5	86.0	50	5	87.0	50	5	89.0
6	脳神経外科	15	1	16.5	15	0	0.0	15	0	0.0	3	1	50.0	3	1	53.3	5	2	86.0	5	2	96.0
7	皮膚科	3	2	38.1	3	2	70.0	3	2	100.0	3	2	86.7	3	2	100.0	3	2	100.0	3	2	100.0
8	泌尿器科	20	2	80.0	20	2	59.0	20	2	62.0	15	2	81.3	15	2	84.0	15	2	84.0	15	2	88.0
9	産婦人科	30	4	66.6	30	3	54.0	30	3	62.0	23	3	80.9	23	3	83.5	22	3	88.6	22	3	91.4
10	眼科	8	2	51.3	8	2	45.0	8	2	57.5	6	2	80.0	6	2	83.3	6	2	90.0	6	2	96.7
11	耳鼻咽喉科	10	2	57.3	10	2	62.0	10	2	82.0	9	2	88.9	9	2	93.3	9	2	95.6	9	2	97.8
12	精神神経科	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
13	歯科口腔外科	2	2	30.3	2	2	40.0	2	2	80.0	2	2	80.0	2	2	100.0	2	2	100.0	2	2	100.0
14	リハビリテーション 科(整形を含む)	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
15	放射線科	0	1	0.0	0	1	0.0	0	1	0.0	0	1	0.0	0	1	0.0	0	1	0.0	0	1	0.0
16	麻酔科	2	3	123.3	2	3	90.0	2	3	120.0	4	4	90.0	4	4	100.0	4	4	100.0	4	4	100.0
17	救急科	5	0	0.0	5	0	0.0	5	1	0.0	5	1	0.0	5	2	0.0	4	2	0.0	4	2	0.0
	健診センター	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	各計	300	44	71.2	300	40	67.1	300	39	71.3	300	50	81.5	300	51	84.0	300	52	85.9	300	52	88.4

平成20年度から平成22年度までの救急科の配置ベッド数5床のうち、2床はオープンベッド

平成23年度から平成24年度までの救急科の配置ベッド数4床のうち、1床はオープンベッド